



↑年1回行われる発表会では日頃の練習の成果を披露。メンバー同士の仲も良く、毎週の活動日が待ち遠しいというメンバーも。仲間づくり、趣味づくりにもおすすめ。

↑大型紙芝居をメンバーの前で披露する代表の渡邊さん。



↑お互いに意見を言いやすいアットホームさも魅力なサークル。



エンジョイ★サークル

No.08

結成から27年目を迎え、最近では、ボランティア活動の輪も広がっています。

めいとう朗読グループ

↑同じ作品でも読み手によって表現が変わる「朗読」。作者の意図を理し伝えることが大切。



↑抑揚の付け方やアクセントの違いなど、お互いに細かくチェック！



↑パネルシアターで使用する手作り小道具。子ども向けのイベントでは可愛いイラストが何度も登場する。

↑それぞれの役によって読み手が異なる「朗読劇」。日頃のコミュニケーションで、息もぴったり。



読み手によって表現も様々。心温まる朗読の世界！

「さあ、紙芝居がはじまるよ！」元氣いっぱい、でもどこかほっとする優しい声が教室内に響き渡りました。「今日はこねこのしろちゃんというお話。どんなねこちゃんが出てくるかな、はじまりはじまり〜」可愛らしい絵が描かれた紙芝居の始まりです。

名東生涯学習センターで活動する「めいとう朗読グループ」。結成27年目を迎え、現在は16名が所属する歴史あるサークルです。福祉施設へのボランティア訪問をはじめ、盲学校の録音図書作成や障害者スポーツセンター祭りでの司会、さらには、昨春秋より「広報なごや名東区版」の音声録音もボランティアで行うなど、区内を中心に幅広く活動しています。朗読するジャンルもさまざま、子ども向けの紙芝居から、純文学やエッセー、詩、民話まで、優しくメリハリのある声で聴く人を惹きつけます。

活動日では、他のメンバー

の前で発表し意見をもらいます。「もっとテンポアップした方がいい」「ドラマチックに読まないで聴いている人が飽きてしまうのでは」などの確かなアドバイスが飛び交います。実際の朗読は一人で行いますが、時には全員で行う群読もあり、メンバー全員で良いものを創り上げる姿が印象的でした。

「初心者の方も、わきあいあいとした雰囲気の中で楽しく練習し、みんなで上達できたらいいなと思っています。活動を通じていろいろな作品について知ったり、創りあげたりする喜びも感じられます」と話す代表の渡邊恵子さん。今年度は男性メンバーも増え、サークル全体がますます活気付いたと言います。

また、一昨年は日頃のボランティア活動が愛知県に認められ、知事より感謝状が贈られました。初心者でも大丈夫。朗読やボランティアに興味がある方、一度覗いてみてください。

出演イベント

●名東っ子「遊びの広場」
日時:3月17日(土)10時~12時
場所:名東生涯学習センター(名東区社が丘3丁目802)

小さなお子様向けの、パネルシアターや大型紙芝居、腹話術などを披露。大人でも楽しめる内容なので、家族で気軽に出席してみてください。

◆めいとう朗読グループ

活動日:毎週月曜
活動場所:名東生涯学習センター*第4月曜は他の会場
会費:1,000円
問合せ:052-701-3938(渡邊)

あなたのサークルを紹介しませんか?取材希望サークルを募集中!

1.サークル名 2.活動内容 3.会員数 4.お名前と連絡先を明記し、メールもしくは郵便で下記までお送りください。
E-mail/nagoya@ad-kit.co.jp 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-14-20(株)アドキットインフォケーション「名古屋市CITY版編集編集部サークル係」迄